







救助資機材取扱い要領 チェーンソー



坂戸・鶴ヶ島消防組合

チェーンソー

| 動作 | | 指揮者 | 操作員 |
|----|--|---|---|
| 1 | <p>訓練開始</p> <p>指揮者の号令により操作を開始する。</p>  | <p>「チェーンソー取扱い要領」</p> <p>「操作始め」</p> <p>※可能な限り操作員に指示を出す。「」内は一例であり、相手に伝われば良いものとする。</p> | <p>「よし」</p> <p>※可能な限り呼称しながら活動を行う。「」内は一例であり、相手に伝われば良いものとする。</p> |
| 2 | <p>資機材搬送</p> <p>エンジンを停止した状態で切断器具を資機材搬送位置まで搬送する。</p>  | <p>「資機材搬送」</p> | <p>「よし」</p> <p>切断刃が後方を向くように逆手でもち搬送する。</p> <p>資機材搬送位置に搬送し</p> <p>「資機材搬送よし」</p> |
| 3 | <p>個人装備着装</p> <p>木片が飛散するため、ゴーグル等を使用すること。</p>  | <p>「個人装備着装」</p> <p>個人装備を着装し、操作員も着装できているか確認する。</p> | <p>「よし」</p> <p>「着装よし」</p> |
| 4 | <p>切断位置の指示</p>  | <p>「切断位置、この位置」</p> <p>指揮者は切断箇所を指差し呼称にて具体的に指示する。</p> | <p>「よし」</p> |
| 5 | <p>切断用意</p> <p>エンジン始動要領によりエンジンを始動する。</p>  | <p>「切断用意、エンジン始動」</p> | <p>「よし」</p> <p>エンジン始動要領によりエンジンを始動し</p> <p>「エンジン始動よし」</p> |
| 6 | <p>切断開始</p>  | <p>「切断始め」</p> <p>「切断始め」は肩叩き1回とする。</p> | <p>「よし」</p> |

| | 動作 | | 指揮者 | 操作員 |
|----|-----------------------|---|--|--|
| 7 | 切断 手信号による合図を同時に行う。 |  | 指揮者は切断時操作員の前方に進入しないこと。 | 「よし」 エンジンの回転数を上げ、指揮者から指示された箇所での切断を行う。 切断する際、手で押すのではなく本体の自重を利用して切断する。 |
| 8 | 切断やめ |  | 「切断やめ」 「切断やめ」は肩叩き2回とする。 | 「よし」 後方を確認し、資機材搬送位置に戻る。 |
| 9 | エンジン停止 |  | 「エンジン停止」 | 「よし」 切断刃が完全に止まっているのを確認してからエンジンを停止する。 「エンジン停止よし」 |
| 10 | 個人装備解除 |  | 「個人装備解除」 操作員が、資機材搬送位置に戻ったのを確認した後、個人装備を解除する。 | 「よし」 個人装備を解除する。 「解除よし」 |
| 11 | 資機材撤収 |  | 「資機材、元の位置に搬送」 | 「よし」 資機材を元の位置に搬送した後、集合線へ移動する。 |
| 12 | 訓練終了 |  | 指揮者は服装を整理する。 操作員が気をつけの姿勢に戻った後 「わかれ」 | 隊員は開始位置に戻り服装を整理する。服装整理後、気をつけの姿勢で待機する。 指揮者の「わかれ」に対し敬礼を行い終了する。 |

エンジン始動要領

1. 個人装備（襟を立て、ゴーグル）を着装する。
2. ハンドガードを前方に押しブレーキをかけ、デンプバルブボタンを押し、マスターコントロールレバーを冷機スタートの位置に設定し、周囲を確認した後にスターターハンドルを引く。（エンジンが暖まっている時は省略。）
3. エンジンの最初の爆発が起きたら、マスターコントロールレバーを暖機スタートの位置に設定し、デンプバルブボタンを押して周囲を確認した後にスターターハンドルを引く。
4. エンジンが始動したらスロットルトリガーを軽く押すとマスターコントロールレバーが運転位置に戻り、エンジンがアイドリング状態となり切断可能状態となる。

切断時、エンジン音や切断音により声が聞きにくい場合、手信号による合図も同時に行う。

※手信号要領

- 「切断始め」 操作員の肩を1回叩き、右手を真上に上げる。
「切断やめ」 操作員の肩を2回叩き、右手を横に水平に上げる。

注意事項

1. 引火及び発火の危険が予想される場所での操作は行わないこと。
2. 切断操作時はゴーグルを着装し十分に身体の安全を図り、器具を確実に保持して行うこと。
3. 操作員は切断刃の後方直線上に足を置かないこと。
4. 切断操作は切断面に対して垂直になるように行い、切断物へ無理に押しつけたり刃をねじらないこと。
5. キックバックを避けるため、できる限り刃の根本を使用すること。
6. 異常な音や振動を感じたときはエンジンを停止して点検すること。
7. チェーンソー使用後は、必ず手入れをすること。

各部名称

